

## 令和3年度事業報告の附属明細書

### I. 学術集会

#### 1. 学術委員会

委員長 中 村 雅 史

##### 1. 定期学術集会について

- 1) 定期学術集会のプログラムは、会頭がプログラム委員会を設置した上で検討を行い、さらに本委員会でも継続的に扱うテーマや分野毎のバランスなどを考慮した上で、第123回の特別企画や上級演題のテーマの最終確認を行った。
- 2) 学術集会の今後のあり方として、演題の採用率や会場の聴講者数の増加などにおいても検討している。
- 3) サブスペシャルティ学会とのテーマの重複を避けるため、第122回以降、プログラム検討の際にはサブスペシャルティ学会からテーマに関する要望やプログラム委員の推薦を事前に募集し、参考の上、検討を行った。今後も同様の形式で検討を進めることとしている。

##### 2. オンライン抄録について

第115回定期学術集会より本会雑誌としての「抄録集」が廃止になり、現状では回ごとにオンライン抄録をホームページで公開している。本会のホームページに過去の抄録を一度に検索できるようオンライン抄録専用のページを作成中である。

##### 3. 各種賞の推薦について

平成24年度から文化財団や科学財団などから各種賞の候補推薦が依頼された場合には、本委員会にて募集し、選定を行っている。

#### 2. 第120回記念事業準備委員会

委員長 北 川 雄 光

令和3(2021)年6月に「日本外科学会120年記念誌」を刊行し、第120回定期学術集会の参加登録者に配本すると共に、電子ブック版をホームページの会員専用ページから閲覧できるようにした。  
([https://jp.jssoc.or.jp/modules/info/index.php?content\\_id=138](https://jp.jssoc.or.jp/modules/info/index.php?content_id=138))

これをもって、すべての第120回記念事業が終了した。改めて会員各位のご協力、ご支援にお礼申し上げます。